|  |
| --- |
| （様式第５号）誓約書兼承諾書久山町長　様　私は、貴町の久山町暴力団排除条例に基づき、公共工事その他の町の事務又は事業により暴力団を利することとならないように、暴力団員はもとより、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を入札、契約から排除していることを認識したうえで、これを了解し、下記事項について誓約いたします。　これらが事実と相違することが判明した場合、当該事実に関して貴町が行う措置（契約解除、違約金並びに損害賠償の請求、競争入札参加資格の取り消し、指名停止等）について、一切の異議申し立てを行いません。　なお、これらの事項の確認のため、必要書類の提出依頼があったときは遅滞なく提出し、貴町が福岡県警察に照会することについて承諾いたします。記1．競争入札又は見積において、公正な執行を妨げません。また、公正な価格の成立を害し、若しくは、不正の利益を得るために連合しません。2．契約の履行に当たり、関係書類等を誠実に提出し、不正を行いません。また、他の業者の契約履行に際し、直接または間接に妨げません。3．私（当社及び当社の役員等※）は、次のいずれにも該当する者ではありません。　 (1)計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)である者。　 (2)役員等(個人である場合にはその者を、法人である場合にはその法人の役員(役員として登記又は届出がされていないが、事実上経営に参画している者を含む。)をいう。以下同じ。)が暴力的組織の構成員(構成員としてみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。)である者。　 (3)構成員等であることを知りながら、構成員等を雇用し、又は使用している者。　 (4)暴力的組織又は構成員等であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結する者。　 (5)自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用する者。　 (6)暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与する者。　 (7)役員等が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用する者、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与する者。　 (8)役員等が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有している者。4．前記3に該当する者の依頼を受けて入札に参加しようとする者ではありません。5．監督又は検査の実施に当たり、職員の職務の執行を妨げません。6．上記のほか、久山町財務規則、契約約款、その他関係法規等を誠実に遵守します。　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日(本社・本店) 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号･名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 代表者名 | 印　 （実印）  |
| 法人番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 　※役員等とは、「法人の役員・監査役またはその支店若しくは営業所等を代表する者で役員以外の者」をいう。 |